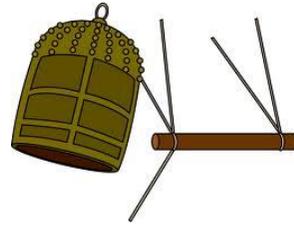


# 進路便り 12月号



今年も押し詰まり、12月の考査が始まります。3年生の進路は60%ほど決まったところ。年が明けると、1年生は進級、2年生は進路、3年生は卒業に向けて、年内にやり残したことはないように、しっかり準備しましょう。冬休み明けの宿題提出・課題考査(1・2年)と、大学入試センター試験(1/19, 20)・一般入試・学年末考査(3年)に向け、計画的に各自の課題に取り組むとともに、2018年を振り返って新学年・卒業後及び新年の決意・目標を立ててください。

## ◎進路実現に向けて必要なこととは？

3年生には卒業後の進路に向けて、1・2年生は進路目標達成まで必要なことをやりぬかなければなりません。就職では入社試験があります。給料は、社会の一員として各自の能力を企業に提供することへの見返りです。遅刻・欠勤は論外ですが、「校則」より厳しい「企業の規則(→コンプライアンス=法令<sup>じゆんしゆ</sup>遵守)」に従えるでしょうか。上司の指示に従うだけでなく、顧客<sup>こきやく</sup>(お客様)に親切・適切に対応し、アルバイトやパート職員などに適切な指示を出す場合もあります。「できるし、やりたい」と思っても、条件の良い企業に入りたい人は他にもたくさんいます。入社試験では、面接・作文試験の他に、筆記(適性/SPI)試験が課される例が増えています。基礎学力(国語/数学)が必要です。公務員・鉄道希望者は、専門学校<sup>せんもんがっこう</sup>の講習会なども活用して対策と準備を進めましょう。

進学する場合も、最終的には就職ですから、就職と同じ意識を持って準備しなければなりません。具体的には、入試だけでなく進学後に必要となる科目の学習です。例えば、幼児教育・保育のピアノ実技、医療看護系では一日看護体験や志望校説明会の参加等が

欠かせません。さらに、進学費用(受験料・入学金・授業料・実習教材費など・交通費も)と奨学金・教育ローン等の問題もあります。自分でよく調べることが大切ですが、保護者の方とも日頃からよく話し合っておきましょう。

## ◎これまでの復習に取り組もう！

これからの進路に向けて、定期考査・模擬試験・検定試験などの結果を参考にして、「自分がこれから何に取り組むべきか」を考えてみましょう。多くのことをしようとするのではなく、できそうなこと・何か一つのこと集中することが大切です。

\*次の表で、毎日の学習について振り返り、自分の課題を発見してみましょう。

(◎：できている ○：まあまあ △：課題あり ×：全くできていない)

チェック項目	国語	社会	数学	理科	英語
予習をしている					
復習をしている					
宿題・課題をしている					
授業が理解できている					
学習時間は確保できている					
定期考査で思い通りの結果が出せそう					

## ◎新年・新学期の 決意・目標を立てよう

授業がある日の学習時間	休日の学習時間
( ) 時間	( ) 時間

自分が特に頑張ろうと思うこと。(具体的に3~4つ)

・	・
・	・

それでは、よいお年を！